



いまばり

# 市議会だより



## Contents

代表質問 .....	2	用語解説 .....	9
一般質問 .....	3	議案の審議結果 .....	10
質疑 .....	6	議会日誌 .....	12
議員研修会 .....	6	表彰状の伝達 .....	12
委員会審査 .....	7		

令和4年度 一般会計補正予算  
26億6,604万6千円 原案可決

今治市議会 HP  
はこちら



造船所に沈む夕日（大西町） 写真提供者：白石辰也さん

# 6月定例会のあらまし



今治市議会  
(会議録の閲覧と検索)

閲覧期間  
令和4年9月上旬以降



YouTube  
(今治市議会)

閲覧期間  
令和4年8月31日まで

今定例会は、10日から28日までの19日間の会期で開催され、10日の本会議では、令和4年度の補正予算案が2件、条例案が5件、その他の議案が9件、報告案件が7件、合わせて23件が提案されました。

14日には、代表質問と、提案された議案への質疑が行われました。15日、16日の2日間は、8人の議員が市政への一般質問を行い、理事者からの答弁を得ました。また、16日には委員会審査のため、提案された議案を所管の委員会に付託しました。

28日の本会議では、審査を行った各委員会の委員長報告の後、議案について採決を行い、いずれも原案のとおり可決及び承認しました。最後に市長の閉会挨拶を行い、今定例会を閉会しました。

## 6月定例会

## 代表質問



創政会  
(近藤 博)

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**Q** 現在のコロナ感染状況と感染拡大防止に向けた対応について。

**A** 接種率の低い、働く若い世代の皆様がより接種しやすいように、今治市医師会にご協力いただき5月14日から6月11日まで毎週土曜日に、夜8時まで「ナイト接種」を実施した。岡山理科大、明德短大の学生を対象に、学生専用の申



### 代表質問

請窓口を開設し、大学と協力して接種を進めている。ワールドプラザで実施したナイト接種では、5月は695人、6月は224人、計919人が接種をされ、若い世代のワクチン接種の促進に効果があった。

### 学校給食費について

**Q** 食材高騰への対策について。

**A** 本市の学校給食に使用する食材に関しても、食用油が前年同月比約35%、小麦粉が約15%上昇するなど、大きな影響を受けている。コロナ禍において、物価高騰が家計に与えるダメージは甚大であるため、学校給食においては、保護者にさらなる負担をかけることを第一に考え、今回、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、子育て世帯を支援するための補正予算を計上し、これまでと変わらない安全で日本一おいしい給食を提供していく。



権輿会  
(山岡健一)

### 伯方支所移転後の市有地有効活用について

**Q** サウンディング調査ではどのような提案があったのか。

**A** 市有地の活用方法に関しては、公共施設を整備した余剰地に民間商業施設を建設する提案のほか、民間が建設する複合施設の一部を市が賃借する整備手法、公共施設を民間が管理運営することのメリット、インターチェンジから離れた立地条件を踏まえた活用方法の検討など、検討していく中で大変有意義な調査であった。

**Q** 調査の結果を今後どのように利用していくのか。

**A** 今年度中に民間事業者の公募を実施し、来年度は事業者を選定し、契約の締結を行う。「しまなみ振興局」及び「伯方支所」の合同庁舎については、伯方開発総合センター周辺に建設を予定しており、令和6年度末までの竣工を目指す。跡地の早期活用を図るため、伯方開発総合センターの改修後に同センターに仮移転し、合同庁舎完成までの間は、センター内にて業務を考えている。伯方公民館については、地元自治会から「木浦地区に整備する賑わい拠点の中に、集会機能や避難所機能を兼ねたコミュニティ施設として整備してはどうか」という提案があり、今回実施した調査の結果をもとに、地域の皆様と連携しながら検討してまいりたいが、当面は、伯方開発総合センターを代替施設として利用していただく予定。



上村 悦男 (清風会)

子供の安全・安心を保障する環境づくりについて

今後、どのようにAEDの適正配置を図り、学校に対して指導助言していくのか。

今年度、各校1台ずつAEDの追加設置を計画しており、改めて設置場所も検討する。

AED配置図の掲示を積極的に行い、休日、夜間も利用可能な安心安全な環境を構築する。

通学路における合同点検の結果を受け、危険箇所に対してどのように対応したのか。

合同点検で確認された64件の危険箇所については、令和3年

度末時点で36件の対策を実施した。今後は、本市が対策を行う未実施箇所11件について、今年度中に対策し、約9割を完了させるとともに、地元調整を伴う対策箇所8件についても、道路の拡幅や歩道整備等を計画的に進めていく。

非構造部材の耐震対策について、今後どのように取り組んでいくのか。

昨年度から令和5年度の3か年で調査を行っており、早急に耐震対策に関する実施計画を策定していきたい。

令和4年度から定期点検に併せて調査を行う予定である。実施計画を基に校舎改修実施校及び経年劣化が著しい学校、緊急性の高い学校から順に耐震対策を実施したい。



丹下 大輔 (権輿会)

防災・減災意識の涵養について

地球温暖化の影響で市民の生命・財産を脅かす災害リスクが高まっている。これらを背景に今治市は新たに「総合防災マップ」を作成。

そこで従来の防災マップと今般作成の総合防災マップを比較し、特筆すべき点を伺う。また、配布方法については昨年六月市議会の委員長報告で「広報を通じて配布」とあった。

つまり、広報の配布世帯は自治会加入世帯を指し約二万世帯に及び未加入世帯は配布されないことを意味する。私は全家庭に配布すべきと考える。行政サービスは、防災マップを作成して終わりではなく、どう周知され、

いかに効果的な有効活用を図り、有事に備えるかが危機管理の要諦であり市民の生命・財産を守る行政の使命を果たすもの。そこで配布の方法と対象となる世帯を問う。

本市防災マップは、災害の種類によって数冊に分かれていたが、今回はそれらを統合。島嶼部と陸地部のエリアごとに作成し、一冊で全ての災害情報が一目で分かるように工夫。新たに高潮と内水氾濫区域を加え、土砂警戒区域についても「警戒区域」と「特別警戒区域」を掲載。配布方法は広報と一緒に配布を検討していたが、自治会未加入世帯へ配送されない可能性があるなどの理由から、市民の生命と財産を守るために作成した総合防災マップの重要性に鑑み、議員発言の通り全世帯を対象にお届けするよう方針変更。配布時期は六月下旬から順次発送。



黒川 美樹 (優風会)

島嶼部（特に離島地域）における救急活動の在り方について

高齢化社会で、地域医療体制の充実が住民の安心に繋がることは言うまでもない。特に時間的リスクも大きい離島で救急が必要な場合、適切な処置ができる体制を検討・整備してはどうか。離島の救急活動の今後の方向性について問う。

離島地域において、消防救急艇の到着までにある程度の時間を要すことから、現場到着するまでの「空白の時間」について、その場に居合わせた方々により適切な応急手当を実施して頂くことが最善の方策となる。このため、適切な応急処

置ができるような講習会を開催し、AEDの取扱いも含めた応急手当の普及啓発を推進している。さらに消防本部では、通報者の方などに対して、救急隊が到着するまでに必要な応急手当の指導もさせて頂いている。また、離島の救急搬送の一翼を担っている消防救急艇「しまかせ」についても、今後の更新時に例えば、救急車を直接積載できる船種の選定を検討するとともに、広域連携の視点から行政区域に捉われな

い西瀬戸内海地域全域での救急医療体制の構築についても研究していきたい。今後とも、島嶼部の救急医療に対する皆さまの切実な思いにしっかりと寄り添い、きめ細かな施策を積極的に展開していく。

ほかの質問

・動物行政の施策と市民の啓発について



永井 隆文  
(公明党)

窓口業務のデジタル化について

**Q** デジタル化を進める中で、今後の窓口での証明書等の交付の在り方と「書かない窓口」の導入について。

**A** マイナンバーカードの普及を視野に、令和3年3月からマイナンバーカードを活用したコンビニ等での証明書の交付を開始し、令和3年11月からは市民課ロビーにも自動交付機を設置している。今後も自動交付機の利用がさらに多くなると考えている。一方で、来庁しないと完結しない業務や、オンライン申請ができない方、機械操作の苦手な方、マイナンバーカードの未取得者などに

も対応するため、来庁者の窓口交付も引き続きサービスの充実を必要があると認識している。既に、平成29年11月から本庁の市民課窓口と各支所窓口において、身分証明書を提示することにより、職員が申請書を作成し、来庁者はご自身の氏名と連絡先を記入するだけで申請することができ「簡単申請」のサービスを取り入れており、今後は、さらに一歩進んだ「書かない窓口」サービスの導入についても検討を進めたいと考えている。証明書等の申請書だけでなく、転出・転入等の届出にも対応した「書かない窓口」が導入されている自治体も既にあり、先進自治体の運用状況や効果、問題点等の情報を積極的に収集し、全ての市民の方が「書かない・待たない・来なくてよい」窓口サービス導入に向けて具体的な方策やロードマップ等についても検討する予定である。



松田 澄子  
(日本共産党)

子育て支援について

**Q** 国民健康保険税の均等割について、未就学児の均等割の5割軽減は、令和4年4月から実施されているが、子どもにかかる均等割の軽減について考えを伺う。

**A** 均等割は、被保険者一人につき課税されるもので、全ての被保険者が等しく医療を受けることが出来る医療制度において、子どもを含めた被保険者の人数によって応分の受益者負担をいただくもので、対象範囲の拡充は、国の施策として国の財政負担により統一的に実施されるべきと認識している。全国市長会を通じ、子どもの医療費助成制度や財政措置を

国に要望している。

女性の活躍について

**Q** 男女参画基本計画の着実な実行が求められる女性職員の登用について伺う。

**A** 課長補佐級以上の管理職は、5年前は8・3%。現在は10・4%。係長級は、全体の3割近くで女性の幹部候補職員は着実に増加している。新規採用職員に占める割合は、58名中32名と過半数を占めている。土木技師、ケースワーカー、納税担当として採用・配置など実施している。

ほかの質問

- ・タブレットの持ち帰りについて
- ・特別教室のエアコン設置について
- ・小中学校の35人学級について



森本 真博  
(清風会)

今治市民のまつり「おんまぐ」について

**Q** 今治市において「おんまぐ」の位置づけについて。

**A** 今治商工会議所会頭を会長とする「今治市民のまつり振興会」が主催となり、民間や各団体の方々、並びに市民の方々もボランティアとしてご協力いただき、市民の手で創り上げられてきた祭りで、市民一体感の象徴であると認識しています。

による人的な支援との両面で、しっかり後押しをして参りたい。

**Q** 今治港を中心としたまちづくりの展望について。

**A** 今治港開港100周年を記念し、9月に記念式典、10月に「みなとフェスティバル100」を開催予定。また、10月29日には、四国初開催となる「第1回今治クリテリウム」、その翌日の「サイクリングしまなみ」では、ゴールを市内中心部に設定しており、大会の賑わいを身近に感じただけだと考えている。11月には「せとうちみなとマルシェ」が本格始動する予定である。

今治港を中心とした新たな賑わいが生まれることにより、「交流と経済循環の拠点」という新たな歴史の扉を開き、「瀬戸内の新しい風」を市民の皆様と共に吹かせてまいりたい。

**Q** 現在のサポート体制・連携について。

**A** 今治市として、補助金による財政面と、多くの市職員の参画



谷口 芳史  
(公明党)

産後ドゥーラについて

**Q** 近年ネウボラ事業のひとつとして注目・導入され始めており、「ドゥーラ」は、ギリシャ語で「他の女性を支援する経験豊かな女性」を意味します。

ホルモンバランスや身体の急激な変化によって、心身が不安定になりやすい母親に寄り添い、赤ちゃんとの生活が幸せで安心して過ごせるようサポートをしてくれる資格を持った人で、ドゥーラ協会が養成・認定します。日常生活のサポート、不安や悩みに対するアドバイスや相談、産褥期などの体調・精神的に不安定な時の家事や買い物のサポート、他の子のお世話などを行います。

**A** 切れ目のない支援をを目指す本市にとって、大変参考になる取組と認識しています。今後、ライフスタイルが多様化する中で、子育て世帯の様々なニーズに応えることのできる、より利用しやすい支援が必要であり、産後ドゥーラなど、子育ての経験を活かしたいと考えている民間の人材を活用することも手法の一つと考えており、活用や資格取得への助成など、他自治体の先駆的な取り組みを参考に調査・研究したい。

ほかの質問

- ・今治版ネウボラによる子育て支援の推進について
- ・マイナンバーカードについて
- ・高齢者世帯への支援について



内山 葉子  
(政常会)

西浦地区埋立て事業認可前の本市の土地売買について

**Q** ある事業者より申請された西浦地区埋立て事業について現在、県の審査が進んでいる。本事業の期間は約20年間に及ぶとされ、周辺住民は不安を抱えている。

事業に必要な書類は、波方地区の前総代が独断で押印し、無断、波方地区の住民に対する説明会は一切執り行われなかった。恐れと憤りを抱いた住民は、反対署名約3千筆を県と市に提出した。そこで、市保有地の土地売買撤回について、土地の売買時の事業者選定について、総務委員に説明した際の妥当性について、土地の売買時の埋め

立てによる土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例（土砂条例）に規定する欠格事項に該当するおそれのある業者だということに対する市の認識について、それぞれ問う。

**A** 西浦及び波方地区は認可地縁団体で、総代は代表者である。総代印の押印は代表の行為であり、市は有効に同意を得たと判断せざるを得ない。売買契約は法律上有効に成立し、契約上の義務違反がない以上、一方的な契約解除は難しい。

売買契約は、「許可の取得が効力の発生要件となる」という停止条件付の市有財産売買契約であり、県が事業者に対し許可しない場合、契約は無効となるので県の審査を見守る。

ほかの質問

- ・子供のマスク着用について
- ・公立学校施設の空調（冷房）設備の設置について

本会議のインターネット中継について



ここをクリック

今治市議会では、開かれた議会を目指して、本会議のインターネット中継を行っています。パソコン、スマートフォンなどにより、ライブ中継、録画放送をご覧いただけます。なお、録画放送はライブ中継配信の日付の翌々月末に削除されますので、ご注意ください。

同時に多くの方がインターネット中継を視聴された場合、映像がうまく映らないことがあります。また、本会議の様子は、インターネット配信のほか、今治CATV(株)のコミュニティチャンネル(11CH)でもライブ中継されています。

本会議のインターネット中継の視聴方法

今治市議会ホームページの「市議会インターネット中継」をクリックする。

質疑

6月14日の本会議において、理事者から提案された議案に対する質疑が次の事項について行われました。

発言者



松田 澄子  
(日本共産党)

○議案第56号「令和4年度今治市一般会計補正予算(第2号)」について

1 歳出3款2項1目  
こども未来基金について

(1) 活用方法について  
2 歳出10款5項1目  
社会体育費について

(1) 里山スタジアムの建設について  
(2) 里山スタジアムの完成予定について

○議案第57号「令和4年度今治市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」について

○議案第61号「今治市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定」について  
(1) 税率改定の理由について

発言者



加藤 明  
(新生会)

○議案第56号「令和4年度今治市一般会計補正予算(第2号)」について

1 歳出2款1項11目  
燃料費高騰対応しなみ暮らし支援事業費について

(1) 本事業の目的について  
(2) 調査の回収率を90%にした根拠について  
(3) 配布するクーポン券を1万円にした理由について

(4) 本事業の公益について



議員研修会

令和4年4月22日、今治市役所議員協議会室において議員研修会を開催しました。

講師に株式会社今治 夢スポーツの岡田武史代表取締役会長をお招きして、「今治夢スポーツの取組」と題して、サッカー日本代表監督時代のエピソードや、企業理念、企業の行動指針、里山スタジアムプロジェクト、岡田メソッドによるサッカー今治モデル構想、更に次世代育成の教育や将来を見据えた地域振興など、今治から日本のサッカーと社会発展に貢献するべく活動する、岡田会長の想いをお聞かせいただきました。



里山プロジェクト全体像



岡田会長講演の様子



里山プラザ

# 委員会審査

## 総務委員会

### ハイスペックブロードバンド基盤整備促進費

1億5100万9千円  
光ファイバ等の超高速通信基盤の未整備地区において、光ファイバ網等によるブロードバンドサービスを提供するために必要となる設備を整備する事業者に対して経費の一部を助成するもの。

### 支所整備費

4170万円  
伯方支所・しまなみ振興局合同庁舎建設に係る地質調査、基本設計及び実施設計等の経費。

### 燃料費高騰対応地域公共交通支援事業費

870万円  
燃料高騰による影響を受けているタクシー事業者の事業継続を支援する経費。

### 燃料費高騰対応しまなみ暮らし支援事業費

9000万円  
しまなみ沿線地域等において、交通などの日常生活の実態調査の協力世帯を対象に、燃料高騰分の負担軽減による生活支援を図るため、燃料クーポン券を配付するもの。

### 今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について

波方支所の移転に伴い、支所の位置を改正するもの。

### 今治市辺地総合整備計画の策定等について

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条の規定により、今治市辺地総合整備計画の策定並びに変更についての議会の議決を求めるもの。

## 教育厚生委員会

### 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費

5億3400万円  
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する方々の生活を支援するため、住民税非課税世帯と家計急変世帯に対し、臨時特別給付金を支給するもの。

### 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

2億7240万円  
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯の方々の生活を支援するため、生活支援特別給付金を支給するもの。

### 保育所給食等材料費高騰対応事業費

2060万円  
コロナ禍で食材費等が高騰する状況において、保護者負担を増やすこと

なく保育所、認定こども園、幼稚園等で、安全安心でおいしい給食等の提供を維持するために、私立施設に対し補助金を交付するとともに、公立施設に係る賄材料費を増額するもの。

### 結婚・妊娠・出産・育児切れ目のない支援事業費

1800万円  
令和4年4月1日より保険適用となった特定不妊治療及び一般不妊治療について、治療に対する経済的・心理的な負担の軽減を図るため、自己負担額を助成するもの。

### 学校給食運営費

2500万円  
物価高騰の影響により食材費が高騰する中、給食費の保護者負担を増額することなく、これまでと変わらず安心・安全でおいしい給食の提供を継続するため、学校給食食材費物価上昇に対する支援を行うもの。

## 産業環境委員会

### 今治キャッシュレス決済プレミアム還元事業

6億円  
コロナ禍に加え、直面する物価高騰による市民生活への影響を緩和するとともに、飲食・小売業をはじめとする市内事業者を支援し、消費喚起と地域経済の活性化を促進するため、キャッシュレス決済プレミアム還元事業を実施するもの。

### 飲食店プレミアムクーポン事業

1億2000万円  
感染症対策を積極的に講じている市内の飲食店を支援するとともに、市民に安全安心な利用環境下での飲食店利用を促すもの。

### 今治市基金条例の一部を改正する条例制定について

今治市こども未来基金を設置するもの。

### 今治ウエルカムクーポン事業

1750万円  
サイクリングしまなみ2022の開催に合わせ、イベント参加者を対象に市内の飲食店等で利用できるクーポン券を配布し、リピート観光と市内の消費喚起を促すとともに新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対する支援を図るもの。

### IoTしごと誘致サテライトオフィス等整備事業費

6000万円  
市内にIT産業の集積を図り、雇用のミスマッチの解消による若者のふるさと回帰と地域のIT人材の育成を促進するため、サテライトオフィスを整備・運営し、市外からIT関連企業等を誘致する民間事業者を支援するもの。

### 展示会等出展支援事業費

2000万円  
コロナ禍により営業縮小を余儀なくされた市内



事業者に対し、販路の拡大と新たな販路獲得の機会を創出するため、市内企業等が展示会等に出展する費用の一部を助成するもの。

### 担い手総合支援事業費

1018万3千円

農業の担い手を確保・育成するため、認定農業者による農業用施設の整備に要する費用の一部を助成するもの。

### 水田農業競争力強化支援事業費

903万1千円

県産米の競争力強化、麦・大豆等の生産力向上、地域生産体制強化のための取組を支援するもの。

### 豚熱ワクチン接種事業費

198万円

養豚農場の衛生管理の徹底及び養豚農家の負担軽減を図るため、豚熱ワクチン接種に係る費用の一部を助成するもの。

今治市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例制定について  
今治市スポーツパーク指定管理者選定審議会を新たに設置するもの。

### 建設水道委員会

#### 道路維持修繕費

1220万円

宝股山トンネル非常用設備更新工事。

### 市営土地改良事業の施行について

市営土地改良事業を施行するもの。(二ノ谷池地区、関前大下地区)

### 市道の廃止について

道路法第10条第1項の規定により、大西三軒屋線を廃止するもの。

### 市道の認定について

道路法第8条の規定により、横田町8号線等15路線を市道に認定するもの。

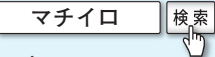
### スポーツ振興特別委員会

FC今治サッカー専用スタジアム建設事業費補助金(ふるさと納税制度活用事業)

2億4619万3千円

ふるさと納税制度を活用した、今治市「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクトに基づき、スタジアム建設事業に要した費用の一部を助成するもの。

「市議会だより」のアプリ配信(マチイロ)を始めました。



# マチイロ

無料アプリ「マチイロ」を利用してスマートフォンなどで閲覧できるようになりました。  
※アプリは無料で利用できますが、所定の通信料がかかります。

## 市議会を傍聴してみませんか — 市政と議員の活動を知るよい機会です —

### 本会議の傍聴

本会議の当日、市役所本館市民課裏入口から2階へお上がりください。受付で住所・氏名などをご記入の上、傍聴席にお入りください。定員は80人です。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議の傍聴席は通常80席ですが、間隔を空けて座るように対策しております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



市議会傍聴席案内図

### 委員会の傍聴

委員会の開会10分前までに市役所本館3階の議会事務局で受付をし、傍聴許可証の交付を受けてから、委員会の許可を得て傍聴できます。許可証の交付は5人までで、定員を超える場合は抽選で傍聴者を決定します。



<p><b>意見書</b> (いけんしょ)</p>	<p>議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を、意見としてまとめた文書のことです。地方公共団体の公益に関する案件について、国会または関係行政庁に提出することができます。</p>
<p><b>本会議</b> (ほんかいぎ)</p>	<p>全議員で構成する議会の会議のことです。本会議の内容は会議録の形で記録されるほか、会議公開の原則に従い、原則として自由に傍聴できることとされています。</p>
<p><b>議会運営委員会</b> (ぎかいうんえいいんかい)</p>	<p>議会を円滑に運営するための協議や、意見調整をするために設置された委員会です。議会の運営関連、会議規則などの調査や、議案・陳情の審査などを担当します。</p>
<p><b>政務活動費</b> (せいむかつどうひ)</p>	<p>議員の調査研究その他の活動のため必要な経費の一部を、議員あるいは会派に対して交付する金銭のことです。</p>
<p><b>継続審査</b> (けいぞくしんさ)</p>	<p>自治法には「会期中議決に至らなかった事件は、後会に継続しない」とする、会期不継続の原則というものがありますが、継続審査はその例外にあたります。会期中に結論が出ず、しかし会期延長をするほど緊急でもない場合には、継続審査付託を会議で議決し、付託を受けた委員会が行うことができます。審査ではなく調査の場合は「継続調査（けいぞくちょうさ）」といいます。</p>
<p><b>参考人制度</b> (さんこうにんせいど)</p>	<p>委員会が調査又は審査のために、参考となる知識や学識を持つとされる人物の出頭を議長に求めることができる制度です。</p>
<p><b>審議・審査</b> (しんぎ・しんさ)</p>	<p>「審議」は、議会の会議で説明を聞き、疑問をただし、討論し、賛否や可否を問うといった一連の過程を指す用語です。「審査」は、委員会において、議会の議決対象となる特定の事項について、議論し一応の結論を出す一連の過程を指す用語です。具体的な審議または審査は、議長もしくは委員長長の議題宣告により開始され、表決結果の宣告をもって終了します。</p>
<p><b>条例</b> (じょうれい)</p>	<p>地方公共団体が自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法のことです。条例案の提出は原則として長並びに議員及び委員会に認められています。</p>

令和4年6月定例会 議案の審議結果

番 号	件 名	結 果
		6月28日議決
議案 71	専決処分について <ul style="list-style-type: none"> <li>・今治市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について</li> <li>・今治市市税条例等の一部を改正する条例制定について</li> <li>・令和4年度 今治市一般会計補正予算（第1号）</li> </ul>	原案承認(全会一致)
議案 56	令和4年度 今治市一般会計補正予算（第2号）	原案可決(賛成多数)
議案 57	令和4年度 今治市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決(全会一致)
議案 58	今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 59	今治市基金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 60	今治市公民館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 61	今治市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 62	今治市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 63	財産の取得について（大型提示装置）	原案可決(全会一致)
議案 64	今治市辺地総合整備計画の策定について	原案可決(全会一致)
議案 65	今治市辺地総合整備計画の変更について	原案可決(全会一致)
議案 66	今治市過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決(全会一致)
議案 67	市営土地改良事業の施行について（二ノ谷池地区）	原案可決(全会一致)
議案 68	市営土地改良事業の施行について（関前大下地区）	原案可決(全会一致)
議案 69	市道の廃止について	原案可決(全会一致)
議案 70	市道の認定について	原案可決(全会一致)
報告 2	専決処分について <ul style="list-style-type: none"> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> </ul>	受 理
報告 3	繰越計算書の提出について	受 理

番 号	件 名	結 果
報告 4	事故繰越し繰越計算書の提出について	受 理
報告 5	繰越計算書の提出について（水道事業会計）	受 理
報告 6	繰越計算書の提出について（工業用水道事業会計）	受 理
報告 7	繰越計算書の提出について（公共下水道事業会計）	受 理
報告 8	法人の経営状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人今治文化振興会</li> <li>・公益財団法人河野育英会</li> <li>・公益財団法人檜垣育英会</li> <li>・公益財団法人加根又育英会</li> <li>・一般財団法人今治勤労福祉事業団</li> <li>・一般財団法人今治市多目的温泉保養館管理公社</li> </ul>	受 理



### 令和4年6月定例会 請願・陳情の審議結果

【今議会に提出されたもの】

番 号	件 名	結 果
請願第3号 (R4.6.10受理)	インボイス制度の実施中止を求める意見書提出に関する請願について	不採択（賛成少数）

番 号	件 名	結 果
陳情第6号 (R4.6.10受理)	加齢性難聴者への補助器具購入に対する公的補助制度創設を求める陳情について	継続審査

### 各議員の議案等に対する賛否状況 令和4年第3回定例会（令和4年6月28日議決分）

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。

議員名 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	25	26	27	28	29	30
	内山葉子	上村悦男	丹下大輔	黒川美樹	壺内和彦	森本真博	永井隆文	松田澄子	達川雄一郎	羽藤謙一	山野有造	藤原秀博	越智忍	木村文広	渡部豊	谷口芳史	近藤博	矢野雄嗣	森京典	越智卓三	中村洋行	井手秀夫	平田明	加藤政博	寺井敏彦	松田順人	堀田順人	
議案 56	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 61	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 3	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ ○：賛成 ×：反対

※ 矢野雄嗣議員は、議長職のため表決に加わっておりません。

議会日誌



令和4年3月

20日 矢野議長一般県道  
岩城弓削線岩城橋  
開通式典及び開通  
セレモニー出席の  
ため上島町へ出張

22日 矢野議長故加戸守  
行氏のお別れの会  
出席のため松山市  
へ出張

25日 会派代表者会議  
〃 広報広聴特別委員  
会

7日 広報広聴特別委員  
会

12日 矢野議長、越智(忍)  
副議長就任挨拶の  
ため松山市へ出張

14日 矢野議長、越智(忍)  
副議長愛媛県市議  
会議長会春季定期  
総会出席のため四  
国中央市へ出張

15日 産業環境委員協議  
会

20日 矢野議長内外情勢

調査会全国懇談会、  
パナマ大使と面会、  
議員会館挨拶回り、

SEAJAPAN2022  
出席のため東京都  
へ21日まで出張

22日 会派代表者会議  
議員研修会

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

24日

矢野議長全国温泉  
所在都市議会議長  
協議会第51回総会、

全国市議会議長会  
第98回定期総会、

全国市議会議長会  
各委員会合同会議、

石油基地防災都市  
議会協議会第88回  
総会出席のため東  
京都へ26日まで出  
張

27日

矢野議長愛媛県離  
島振興協議会定時  
総会出席のため松  
山市へ出張

28日

矢野議長サイクリ  
ングしまなみ&今  
治クリテリウム成  
功祈願走inゆめし  
ま海道出席のため  
上島町へ出張

表彰状の伝達

全国市議会議長会、  
四国市議会議長会から、  
次の議員に表彰状及び  
感謝状が贈られました。

全国市議会議長会

表彰

〇議員在職20年以上

森田 博 議員

木村 文広 議員

感謝状

〇全国市議会議長会評議員

近藤 博 議員

四国市議会議長会

表彰

〇議員在職20年以上

森田 博 議員

木村 文広 議員

〇議員在職12年以上

羽藤 謙司 議員

市議会ホームページへアクセスしてみませんか



市議会の活動をより詳細にお伝えするため、ホームページを開設  
しています。ぜひアクセスください。

アドレス <https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/>



暑中お見舞い申し上げます

今治市議会議員一同

広報広聴特別委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
松田	越智	野間	永井	黒川	上村	内山	達川雄一郎	中村卓三
敏彦	豊	有造	隆文	美樹	悦男	葉子		

